

優秀賞

○設計者

柳澤 潤

- 東京建築士会
- (株)コンテンポラリーズー級建築士事務所



○図書館、市民交流センター、子育て支援センター、事務所、飲食店舗

塩尻市市民交流センター(えんぱーく)

- 長野県塩尻市

▶▶▶ 選評

長野県塩尻市の中心市街地活性化のために2006年に開催された公開コンペによって選ばれた建築である。コンペ時のプログラムは図書館、市民交流センター、子育て支援センター、集合住宅の複合施設だったが、実現に至るプロセスの中で、集合住宅が賃貸オフィスに変更されている。

建物全体は変形敷地のほぼ一杯に3階建てのヴォリュームを置き、その内部に大きさが異なる4つの3層吹抜けのヴォイドを差し込んだ空間構成である。「コート」と名付けられた3層のヴォイドは、建物全体の巨大なヴォリュームを柔らかく分節するとともに、採光と換気の機能を果たしている。

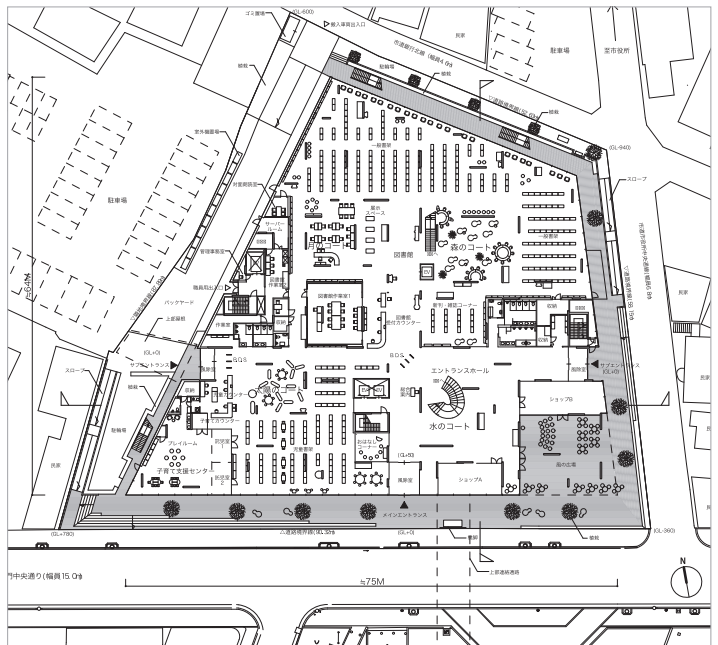
構造システムは、建物全体に分散配置した100枚余のプレキャストコンクリート(PC)の壁柱によって2、3階の鉄骨床と4階ヴォイドスラブの床を支え、その上に鉄骨造の賃貸オフィスのヴォリュームを分散配置するという人工地盤的な構成である。PCの壁柱は、片面に型枠を兼ねた鉄板を張ることによって厚さを20cmに抑え、長さは125cmの倍数で製作されている。多様な幅の極薄PC壁柱が建物全体にランダムに分散配置されているので、構造体というよりも間仕切壁のように感じられる。

複数の機能を立体的に組み合わせたプランニングから、構築的な構造システムと合理的な設備システム、さらに繊細な細部の納まりに至るまで考え抜かれた隙のない建築だが、全体のスケールがやや間延びして感じられる点が惜まれる。

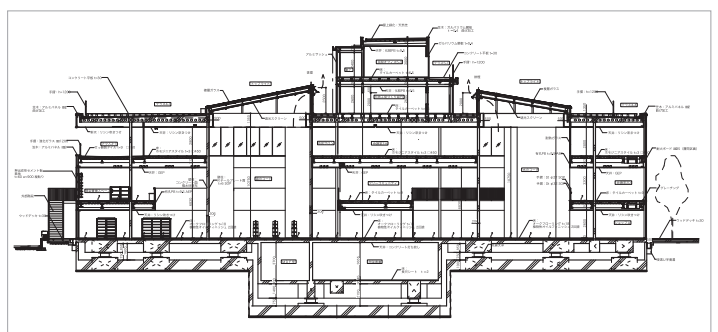
(難波和彦)



A



1階平面図兼配置図



断面図



B



C

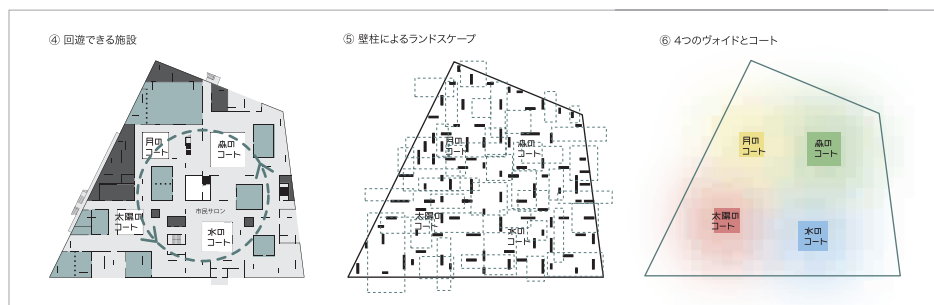
- A: 森のコート。一般書架スペースで、ワークショップイベントなど多目的に利用される
- B: 吹抜け周辺にアイランド状に配置された図書館・交流センタースペース（2階）
- C: 太陽のコート。児童書架閲覧スペースで、遊戯、演奏会、読書会などが催される
- D: 市民に開放されているオープンスペース（3階市民サロン）
- E: 全景



D



E



コンセプト図

- 構造・階数：鋼板コンクリート構造＋基礎免震構造＋一部鉄骨造 地上5階建、地下1階
- 敷地面積：4,937.45㎡
- 建築面積：3,388.71㎡
- 延床面積：11,901.64㎡
- 竣工：平成22年7月19日